

# 高知市消防団概況

(平成29年度)



高知市消防団

## 高知市消防団の沿革

年月日	沿革
明治22. 4. 1	高知市制施行
7. 9	高知市を四区に分ち、上街、高知街、南街、北街組と称する消防組を設置する
27.	消防組を第1部、第2部、第3部とし、従来の高知街を解散し、これを以って高知市警備組を組織する。初代組頭高橋正勝、名員 149名、竜吐水21台
34.	旧高知街区内に第4部を増設する
43.	蒸気ポンプを購入、蒸気部第1部、第2部、第3部と組織を改める
大正 6. 3. 15	江ノ口村が市に合併、同消防組を高知市消防組第3部とする。二代組頭入江集、実員 106名
14. 1. 1	旭村が市に合併、高知市消防組に編入する
15. 1. 25	下知町が市に合併、同消防組を高知市消防組第5部とする。潮江村が市に合併、同消防組を高知市消防組第6部とする。三大組頭南部博、実員 252名
昭和 2. 5. 1	小高坂村が市に合併、同消防組を高知市消防組第7部とする。実員 316名
10. 9. 1	初月、秦両村が市に合併、両村消防部を高知市に編入し初月消防部、秦消防部とする。実員381名
11. 1. 15	帯屋町1番地の高知警察署庁舎内に消防団本部を設置する
14. 4. 1	警防団令発布され、高知市消防を改組統合、高知市警防団と改称する。団長に南部博発令さる。実員 673名
15. 10. 1	港分団増設する
17. 6. 1	一宮、布師田、高須、朝倉、鴨田、三里、長浜、浦戸、御豊瀬、五台山の各町村が市に合併、高知市消防団に統合する。実員 910名
19.	港警察署管内の警防団を分離し港警防団を設置する。港警防団長に白井鹿太郎発令さる
20.	警防団長 南部博退職、前田嘉郎警防団長に就任
22. 10. 27	消防組織法施行により警防団を解散し消防団を設置する 高知市消防団長に山本義孝発令さる。実員 431名。高知市港消防団長に服部久吉発令さる。実員 236名
23.	高知市消防団と高知市港消防団合併、団長に山本義孝発令さる。実員657名
27. 5. 20	山本団長退職。後任団長に池道長発令さる。実員 652名
31. 8. 15	一斉指令装置付消防専用電話設置に伴い出動の合理化を図る
31.	第1回高知県消防操法大会自動車ポンプの部 優勝（初月分団）
34. 4. 1	団員報酬を運営交付金制度に改める
10. 1	池団長退職。後任団長に野村包美発令さる。定員 641名
37. 7. 7	野村団長退職。後任団長に松村菊馬発令さる。定員 641名
42. 11. 15	本町4丁目1番27号消防総合庁舎竣工に伴い庁舎内に消防団本部を移転する
43.	第7回高知県消防操法大会自動車ポンプの部 優勝（初月分団）
43. 4. 1	消防団運営交付金制度を団員報酬制度に改める
46. 4. 1	松村団長退職。後任団長に山本鶴喜発令さる。定員 616名
47. 2. 1	大津村、介良村高知市に合併、大津分団、介良分団として高知市消防団に編入する。定員664名
55. 4. 1	高知市消防団規則改正、長浜分団南部部、分団に昇格25分団となる。定員 664名
56. 11. 1	山本団長退職。後任団長に山崎寿喜発令さる。定員 664名
60. 4. 1	山崎団長退職。後任団長に岩松才吉発令さる。定員 664名
平成元. 4. 1	女性消防団員採用。団本部3名、分団1名
7. 10	消防100周年記念式典挙行。新消防団旗が市長より贈呈される
8. 29	団本部高知街消防分団合同庁舎完成に伴い永国寺町6番18号に移転する
2. 2. 14	日本消防協会特別表彰「まとい」を受賞

年 月 日	沿 革
10. 5	岩松団長退職
11. 5	後任団長に依光重利発令さる。定員 664名, 実員 562名 (内女性団員10名)
4. 4. 1	定員 664名, 実員 558名 (内女性団員 9 名)
11. 19	第19回高知県中央地区消防操法大会小型ポンプの部優勝 (介良分団)
5. 3. 31	サイレン自動吹鳴装置完了
4. 1	定員 664名, 実員 558名 (内女性団員11名)
6. 4. 1	定員 664名, 実員 561名 (内女性団員12名)
7. 4. 1	定員 664名, 実員 574名 (内女性団員12名)
8. 4. 1	定員 664名, 実員 566名 (内女性団員14名)
9. 4. 1	定員 664名, 実員 562名 (内女性団員17名)
10. 4. 1	依光団長退職。後任団長に加田繁喜発令さる。定員 664名, 実員 564名 (内女性団員21名)
11. 18	平成10年防災功労者消防庁長官表彰を受賞
11. 4. 1	定員 664名, 実員 561名 (内女性団員19名)
5. 27	災害救助用ゴムボート18分団に配備完了
9. 1	平成11年度防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞
12. 3. 31	ファックス指令書送信システム整備完了
4. 1	定員 664名, 実員 568名 (内女性団員19名)
8. 1	高知市消防団女性コーラス隊発足
10. 29	第23回高知県中央地区消防操法大会小型ポンプの部優勝 (介良分団)
13. 3. 13	平成12年度消防防災機器の開発等及び消防科学論文消防庁長官賞 (優秀賞) 受賞 (一宮分団長・楠瀬幸陽)
3. 31	消防団緊急伝達システム (無線サイレン装置等) 整備完了
4. 1	定員 664名, 実員 587名 (内女性団員41名)
14. 1. 20	高知市消防出初式を高知市東部運動場・くろしおアリーナにて開催
3. 27	平成13年度消防団地域活動表彰消防庁長官賞受賞 (高知市消防団)
11. 18	高知市消防団幹部OB会発足
12. 1	災害情報通知システム運用開始
15. 2. 6	財団法人日本消防協会より赤バイ 3 台の交付を受ける
4. 1	定員 664名, 実員 615名 (内女性団員46名)
10. 23	第16回全国女性消防操法大会準優勝
16. 2. 12	財団法人日本消防協会より赤バイ 3 台の交付を受ける (合計 6 台)
4. 1	定員 664名, 実員 602名 (内女性団員46名)
17. 1. 1	土佐山村・鏡村, 高知市に合併。土佐山消防分団・鏡消防分団として高知市に編入され, 消防分団は27分団となる。定員759名, 実員664名
18. 2. 24	平成17年度全国消防団員意見発表会にて優秀賞受賞 (団本部 村岡 望美)
19. 4. 1	定員 759名, 実員 655名。(内女性団員40名)
10. 7	平成19年度高知県消防操法大会小型ポンプの部優勝 (鏡分団)
20. 1. 1	春野町と合併。春野北分団・春野東分団・春野中分団・春野西分団・春野南分団を迎え消防分団は32分団となる。定員900名, 実員802名
4. 1	定員 900名, 実員 806名 (内女性団員45名)
21. 3. 1	高知市消防団協力事業所表示制度導入
21. 3. 31	加田団長退職
4. 1	後任団長に大野富至雄発令さる。定員900名, 実員791名 (内女性団員46名)
21. 11. 5	第15回全国女性消防団員活性化岡山大会 火災予防啓発劇参加 (介良・大津分団)
22. 4. 1	定員 900名, 実員 796名 (内女性団員45名)
23. 3. 7	朝倉分団屯所建替え (移転)

年 月 日	沿 革
23. 3. 31	大野団長退職
4. 1	後任団長に堀内清朗発令さる。定員900名，実員796名（内女性団員45名）
24. 3. 1	春野中分団屯所建替え（移転）
4. 1	定員 900名，実員 816名（内女性団員46名）
24. 5. 31	堀内団長退職
6. 1	後任団長に友村承蔵発令さる。定員900名，実員818名（内女性団員48名）
8. 31	分団別「地震災害初動活動計画」の策定
24. 10. 14	第29回高知県中央地区消防操法大会小型ポンプの部優勝（鏡分団）
10. 30	エアジャケットを全団員に配備
25. 3. 26	浦戸分団屯所建替え（移転）
4. 1	定員900名，実員808名（内女性団員53名）
26. 1. 1	高知市消防団公式ホームページ開設
3. 24	長浜分団屯所建替え（移転）
3. 24	春野東分団屯所建替え（移転）
4. 1	定員 900名，実員 813名（内女性団員58名）
27. 3. 9	新型防火衣全分団配備完了（3年計画）
4. 1	定員 900名，実員 817名（内女性団員60名）
28. 2. 19	春野南分団屯所建替え（移転）
2. 22	高知市消防団デジタル無線（仮）運用開始
2. 25	布師田分団屯所建替え（移転）
4. 1	高知市消防団デジタル無線運用開始
4. 1	定員900名，実員827名（内女性団員57名）
29. 3. 31	友村団長退職
29. 4. 1	後任団長に山本紘宇発令さる。定員900名，実員830名（内女性団員59名）

# 高知市消防の概要

平成29年4月1日現在

## ◎ 高知市勢

面積	309	km <sup>2</sup>
世帯数	162,446	世帯
総人口	332,059	人
男性	154,921	人
女性	177,138	人
世帯当り人口	2.04	人

## ◎ 消防体制

管理者	市長	岡崎 誠也
消防局	局長	高井 祐介
	次長	山本 精司
	次長	本山 和平
消防団	団長	山本 紘宇
	副団長	宮崎 貞男
	〃	大黒 英世
	〃	中島 正根
	〃	岩田 実

## ◎ 消防団の組織

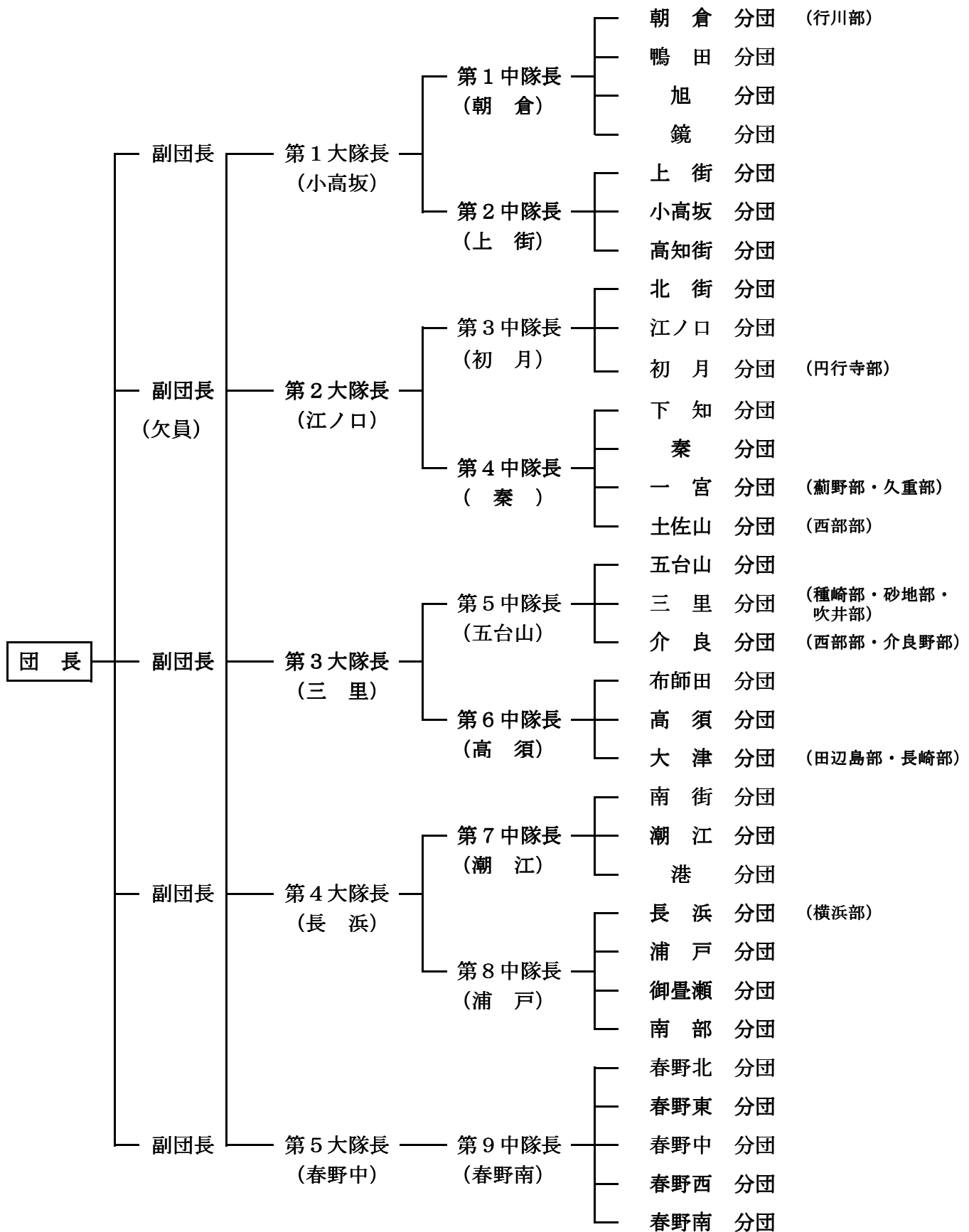
1団本部 32分団 (13部)

分団名	定員	実員	
団本部	17	18	(12)
朝倉	32	31	
鴨田	24	19	
旭	24	26	(5)
鏡	52	36	(3)
上街	24	20	(1)
小高坂	24	28	(2)
高知街	24	13	
北街	24	14	(3)
江ノ口	24	13	(1)
初月	29	29	(2)
下知	24	24	
秦	24	26	
一宮	42	39	(1)
土佐山	43	36	(1)
五台山	24	18	
三里	48	48	(3)
介良	24	22	(5)
布師田	24	21	
高須	24	18	(2)
大津	24	23	(2)
南街	24	27	
潮江	24	19	(3)
港	24	19	
長浜	32	36	(4)
浦戸	19	20	(4)
御豊瀬	19	20	(1)
南部	19	21	(3)
春野北	30	31	
春野東	30	30	
春野中	30	34	(1)
春野西	30	27	
春野南	20	24	
計	900	830	(59)

※ ( ) 内は女性

◎ 高知市消防団部隊編成表

平成29年4月1日現在



## ◎ 高知市消防団定員実員表

平成29年4月1日現在

分団名	定員	実員	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
団本部	17	18 (12)	1	4	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	9 (8)
朝倉	32	31			1	1	3	3	23
鴨田	24	19			1	1	2	2	13
旭	24	26 (5)			1 (1)	1	2	2	20 (4)
鏡	52	36 (3)			1	1	2	2	30 (3)
上街	24	20 (1)			1	1	2	2 (1)	14
小高坂	24	28 (2)			1	1	2	2	22 (2)
高知街	24	13			1	1	1	2	8
北街	24	14 (3)			1	1	2	2 (1)	8 (2)
江ノ口	24	13 (1)			1	1	2	2	7 (1)
初月	29	29 (2)			1	1	3	3	21 (2)
下知	24	24			1	1	2	2	18
秦	24	26			1	1	2	2	20
一宮	42	39 (1)			1	1	4	4	29 (1)
土佐山	43	36 (1)			1	1	3	3	28 (1)
五台山	24	18			1	1	2	2	12
三里	48	48 (3)			1	1	5	5	36 (3)
介良	24	22 (5)			1	1	3	3 (2)	14 (3)
布師田	24	21			1	1	2	2	15
高須	24	18 (2)			1	1	2	2	12 (2)
大津	24	23 (2)			1	1	3 (1)	3 (1)	15
南街	24	27			1	1	2	2	21
潮江	24	19 (3)			1	1	2	2 (1)	13 (2)
港	24	19			1	1	2	2	13
長浜	32	36 (4)			1	1	3	3	28 (4)
浦戸	19	20 (4)			1	1	2	2	14 (4)
御豊瀬	19	20 (1)			1	1	2	2	14 (1)
南部	19	21 (3)			1	1	2	2	15 (3)
春野北	30	31			1	1	2	2	25
春野東	30	30			1	1	2	2	24
春野中	30	34 (1)			1	1	2	2	28 (1)
春野西	30	27			1	1	2	2	21
春野南	20	24			1	1	2	2	18
計	900	830 (59)	1	4	33 (2)	33 (1)	75 (2)	76 (7)	608 (47)

\* ( )内は女性

## ◎ 消防団員階級別定員・実員表

階級	定員	実員
団長	1名	1名
副団長	5名	4名
分団長	33名	33名(2)
副分団長	33名	33名(1)
部長	76名	75名(2)
班長	76名	76名(7)
団員	676名	608名(47)
計	900名	830名(59)

( )内は女性

## ◎ 消防団員在職年数状況

在職期間	団員数
5年未満	156名(22)
5年以上10年未満	148名(9)
10年以上15年未満	112名(4)
15年以上20年未満	133名(13)
20年以上25年未満	108名(7)
25年以上30年未満	61名(4)
30年以上35年未満	55名
35年以上40年未満	26名
40年以上	31名
計	830名(59)

( )内は女性

## ◎ 消防団員年齢別状況

年齢	団員数
20歳未満	4名
20歳以上25歳未満	16名(2)
25歳以上30歳未満	21名(2)
30歳以上35歳未満	60名(5)
35歳以上40歳未満	107名(6)
40歳以上45歳未満	131名(9)
45歳以上50歳未満	146名(7)
50歳以上55歳未満	99名(9)
55歳以上60歳未満	91名(10)
60歳以上65歳未満	59名
65歳以上70歳未満	70名(7)
70歳以上	26名(2)
計	830名(59)
平均年齢	全体47.95歳・男性47.94歳・女性48.02歳

( )内は女性

## ◎ 消防団員職業別状況

区分	人員
農業・林業・漁業・鉱業	174名
建設業	104名
製造業	67名
電気・ガス・水道業	33名
運輸・通信業	22名
卸・小売・飲食業	122名(10)
金融・保険業	3名(1)
不動産関係業	5名
公務員	32名(2)
団体等職員	40名(2)
サービス業	95名(13)
無職・その他	133名(31)
計	830名(59)

( )内は女性



◎ 6年間の実員及び平均年齢

平成29年4月1日現在

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
実員	816	808	813	817	827	830
平均年齢	46.35	46.57	46.93	47.31	47.9	47.95

◎ 平成28年度消防団活動状況

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

区分	火災	誤報	風水害等の災害 (実災害)	特別警戒	自主防・町内会等 への訓練・指導	捜索・調査
件数	46	6	0	0	139	1
延人員	1,460	180	0	0	2,065	7

◎ 消防団の装備

平成29年4月1日現在

水槽付小型動力ポンプ積載車	2台	(鏡・土佐山)
消防ポンプ自動車	33台	(CD I型)
小型動力ポンプ積載車	14台	(鏡・土佐山・春野 他11部)
小型動力ポンプ (車載を含む)	55台	(C1級43台・B2級9台・B3級3台)
団本部指揮広報車	1台	
人員搬送車	6台	(旭・小高坂・北街・南街・潮江・春野)
ボート	32艇	(ゴムボート船外機付28艇・FRP船外機付1艇 ・FRP組立式3艇)
緊急消防自動二輪車	7台	
災害救助資機材	41組	(32分団9部)残り4部については29年度配備予定
デジタルトランシーバー	307台	
車載型移動無線装置	51台	(団本部車両・各分団車両及び予備車)
携帯型移動無線装置	134台	(団本部可搬型・各分団及び赤バイ)
FAX	41台	(32分団9部)

## ◎ 貸与品

品名	期間	支給対象	品名	期間	支給対象
夏・冬制服一式	適宜	全団員	水防用ヘルメット	適宜	全団員
活動服一式	適宜	全団員	ヘルメット用 ヘッドライト	適宜	全団員
安全靴	適宜	全団員	防火服一式	適宜	分団単位
アポロキャップ	適宜	全団員	雨衣	適宜	全団員
短靴	適宜	女性団員	ケブラー手袋	適宜	全団員
バッグ	適宜	女性団員	防塵メガネ	適宜	全団員
エアジャケット	適宜	全団員	防塵マスク	適宜	全団員

## ◎ その他

### ☆福利厚生

- ・定期健康診断の実施（年1回）
- ・レクリエーション  
ボウリング大会（隔年で実施）
- ・高知市消防団互助会

### ☆消防操法大会

- ・高知市消防操法大会（隔年で実施）
- ・高知県中央地区消防協議会消防操法大会（隔年で実施）

### ☆クラブ活動

- ・ハムクラブ（平成29年4月1日現在会員数 158名）
- ・ソフトボールクラブ（平成29年4月1日現在会員数 40名）

### ☆表彰制度

- ・消防出初式
  - 市長表彰（勤続20年，30年）
  - 団長表彰（優良団員・勤続10年・優秀分団・優良分団）
  - 市長表彰 家族功労（団員の家族）

## ◎ 消防団の活性化対策

平成10年9月に発生した豪雨災害をうけ、本市では、消防団の防災対応力の強化及び慢性的な団員不足と高齢化という課題解決のため、平成11年度よりスリーアップ事業として消防団の活性化対策に取り組んできた。そうした中、平成23年に発生した東日本大震災の教訓や今後発生が懸念されている南海トラフ巨大地震に備え、地域防災力の向上を目指し、自主防災組織の育成とともに地域の要となる消防団の体制強化を図るため、消防団の装備の充実、消防団員の増員や安全対策を加速化して進め、消防団の活性化対策に取り組んでいる。

区 分	事 業	内 容
イ メ ー ジ ア ッ プ 事 業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アポロキャップ導入</li> <li>○消防音楽隊の設立</li> <li>○女性コーラス隊の設立</li> <li>○女性消防団員の制服等の更新</li> <li>○分団屯所美化・広報事業</li> <li>○作業服の更新</li> <li>○「サトシ君」による消防団PR活動</li> <li>○活動服の更新</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鯨のロゴマークを採用し全団員に貸与（11年度）</li> <li>平成11年4月発足（職員及び団員で編成）</li> <li>平成12年8月発足（女性団員）</li> <li>平成12年度（作業服）平成14年度（制服）</li> <li>分団のシャッターに地元小中学生と一緒にペイントを実施（平成12年度～）</li> <li>新基準作業服 平成15年度～平成18年度</li> <li>デハラユキノリ氏の協力を得て、「サトシ君」を起用したシャッターペイント、ポスター、のぼり旗、ステッカーの作成（27年度～）</li> <li>新基準活動服 平成28年度～</li> </ul>
機 能 ア ッ プ 事 業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ゴムボート整備</li> <li>○消防車両等の更新</li> <li>○ファックス指令書送信システムの導入</li> <li>○消防団緊急伝達システムの構築</li> <li>○災害案内・順次指令システムの導入</li> <li>○アマチュア無線基地局の整備</li> <li>○署活系無線機の整備</li> <li>○消防団活性化補助事業</li> <li>○消防団車載受令機の更新</li> <li>○下知分団屯所の建設</li> <li>○インターネット対応携帯電話災害通知システム</li> <li>○五台山分団屯所建替え</li> <li>○三里分団（吹井部）屯所建替え</li> <li>○上街分団屯所建替え</li> <li>○三里分団（種崎部）屯所建替え</li> <li>○小高坂分団屯所建替え</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5人乗り船外機付・18艇（10・11年度）</li> <li>消防ポンプ車や小型ポンプ等の更新整備</li> <li>分団に地図付の出動指令書をファックスで送信するもの（11年度）</li> <li>無線サイレン装置の更新等（12年度）</li> <li>テレホンガイドの整備や報道機関、分団幹部への情報伝達の迅速化を図る（12年度）</li> <li>団本部に無線機設置（12年度）</li> <li>各分団に署活系無線機を整備（～12年度）</li> <li>自主防災組織指導に伴う県の補助事業軽装備品の購入（11年度～）</li> <li>全分団ポンプ車の受令機を更新（12年度）</li> <li>鉄骨造2階建，延べ257.02㎡（14年度）</li> <li>消防団員に災害情報を配信（14年度）</li> <li>鉄骨造2階建，延べ163.20㎡（17年4月完成）</li> <li>木造平屋建，延べ54.65㎡（18年8月完成）</li> <li>鉄骨造3階建，延べ208.60㎡（19年6月完成）</li> <li>鉄筋4階建（津波避難センターに併設） 延べ724.89㎡（21年1月完成）</li> <li>鉄骨造2階建，延べ112.00㎡（22年3月完成）</li> </ul>

区 分	事 業	内 容
機 能 ア ッ 事 プ 業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○朝倉分団屯所建替え（移転）</li> <li>○春野中分団屯所建替え（移転）</li> <li>○エアジャケット配備</li> <li>○浦戸分団屯所建替え（移転）</li> <li>○デジタルトランシーバーを整備</li> <li>○長浜分団屯所建替え（移転）</li> <li>○春野東分団屯所建替え（移転）</li> <li>○介良分団西部部建替え（移転）</li> <li>○新型防火衣全分団配備</li> <li>○春野南分団屯所建替え（移転）</li> <li>○布師田分団屯所建替え（移転）</li> <li>○デジタル無線全分団に配備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉄骨造2階建，延べ105.21㎡（23年3月完成）</li> <li>鉄骨造2階建，延べ102.06㎡（24年3月完成）</li> <li>安全確保を目的として全団員に貸与（24年10月）</li> <li>鉄骨造2階建，延べ123.56㎡（25年3月完成）</li> <li>（25年度～3か年計画）27年度配備完了</li> <li>鉄骨造2階建，延べ123.44㎡（26年3月完成）</li> <li>鉄骨造2階建，延べ113.31㎡（26年3月完成）</li> <li>鉄骨造平屋建，延べ35.21㎡（27年3月完成）</li> <li>全分団，部に配備完了（3年計画 27年3月）</li> <li>鉄骨造2階建，延べ138㎡（28年2月完成）</li> <li>鉄骨造2階建，延べ113.71㎡（28年2月完成）</li> <li>車載・携帯型デジタル無線配備（28年2月～）</li> </ul>
パ ワー ア ッ 事 プ 業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○幹部視察研修</li> <li>○消防署体験研修の実施</li> <li>○小型船舶免許取得研修</li> <li>○アマチュア無線資格講習</li> <li>○防災士資格取得</li> <li>○危険物取扱者試験準備講習会</li> <li>○特別委員会・活性化推進委員会の設置</li> <li>○部長会の設置</li> <li>○内助功労表彰制度の導入</li> <li>○消防団入団式の実施</li> <li>○緊急消防自動二輪車隊結成</li> <li>○古式はしご乗り隊結成</li> <li>○応急手当指導員資格取得</li> <li>○女性団員の環境づくり検討会の設置</li> <li>○女性団員研修会の設置</li> <li>○分団別「地震災害初動活動計画」の策定</li> <li>○高知市消防団公式ホームページ開設</li> <li>○検討委員会の設置</li> <li>○団員募集検討委員会の設置</li> <li>○情熱向上プロジェクトチーム設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象を11年度より班長以上に拡大（12年度～）</li> <li>2級小型船舶操縦士免許資格取得研修実施（11年度～）（27年度から年間約10名）</li> <li>第4級アマチュア無線技士資格取得講習実施（12年度）</li> <li>（26年度～）</li> <li>（13年度～）</li> <li>消防団活性化について特別に検討し事業推進（12年度～）</li> <li>（12年度～）</li> <li>（12年度～）（28年出初式より「家族功労」に変更）</li> <li>（12年度～）</li> <li>（15年～）</li> <li>（15年～）</li> <li>（16年～）</li> <li>（21年8月22日：第1回会議開催～27年11月7日）</li> <li>（22年11月26日：第1回会議開催～）</li> <li>（24年8月）</li> <li>（26年1月～）</li> <li>（25年6月～26年3月）</li> <li>（25年11月～27年3月）</li> <li>（27年4月～）</li> </ul>

◎ 消防予算

平成29年度予算内訳

消 防 予 算	4,167,991 千円
常 備 消 防 費	3,213,604 千円
非 常 備 消 防 費	169,352 千円
消 防 施 設 費	785,035 千円
一 般 会 計 予 算	156,400,000 千円
一般会計予算との比較	2.67 %

◎ 消防団員報酬

団 員 報 酬 ( 年 額 ) (単位：円)

団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
139,000	93,000	66,000	39,500	32,500	31,500	30,500

◎ 出動手当

費用弁償 (一人1回・8時間まで)		(単位：円)
災害出動・警戒出動・捜索	その他の出動・訓練等	予防査察・音楽隊活動
5,800	3,700	一部凍結

災害出動・・・火災に至らない出動であっても、緊急走行を伴う場合は災害出動として取り扱う。

◎ 運営交付金

種 別	金 額	備 考
	18,032 千円	
	内訳	
	・ 団本部運営交付金 720 千円	月 額 60,000円
	・ 福 祉 共 済 2,562 千円	一 人 3,000円
	・ 交 通 費 1,200 千円	
消防団運営交付金	・ 分団運営交付金 7,296 千円	月 額 19,000円
	・ 自動車管理費 4,224 千円	月 額 11,000円
	・ 小型ポンプ管理費 812 千円	月 額 5,200円
	・ 年末警戒交付金 610 千円	分 団 15,000円
		部 10,000円
	・ 出初式交付金 608 千円	各分団 19,000円

## 平成29年度 高知市消防団行事予定表

月	日	行 事	備 考
4	2(日)	護国神社参拝	高知県護国神社
	3(月)	市長表彰式	高知会館(団長・受賞者)
	13(木)	局・団連絡会・定例幹部会	市長表彰受賞祝賀会(高知会館)
	18(火)	更新車両配属式	総合あんしんセンター駐車場
	26(水)	高知県消防大会	県民体育館
5	16(火)	定例幹部会	団本部
	19(金)	高知県中央地区消防協議会総会	香美市
6	18(日)	消防団水防工法訓練	場所未定
	1～30	高知市防災倉庫点検	地域防災推進課から依頼
7	7(金)	消防団後援会連合会役員会	団本部
	9(日)	高知市消防団消防操法大会	高知新港
	中旬	定例幹部会	団本部
	14(金)	消防団後援会連合会総会・懇親会	高知会館
	15～17	消防団幹部視察研修	熊本県
	29・30	消防団員基礎教育(前期)	高知県消防学校(通学)
29・30	KOCHI危機管理防災展	ちばさんセンター	
8	9(水)	高知市納涼花火大会警備	鏡川河畔
	28～9/1	消防大学団長科	東京都
	未定	消防団長期浸水対応訓練	場所未定
9	3(日)	定例幹部会・入団式	団本部・高知会館
	10(日)	中央地区消防協議会消防操法講習会	高知県消防学校
	23(土)	高知市消防団女性団員活動検討会	総合あんしんセンター
	30～10/1	消防団員基礎教育(後期①)	高知県消防学校(宿泊)
10	8(日)	高知県消防操法大会	高知県消防学校
	中旬	定例幹部会	団本部
	21・22	幹部教育現場指揮課程	高知県消防学校(宿泊)
	22(日)	高知市総合防災訓練	高須浄化センター グラウンド
11	2(木)	高知県11市消防団連絡協議会総会	土佐市
	12(日)	中央地区消防協議会ソフトボール大会	春野運動公園
	9～15	秋の火災予防運動	
	15・16	全国女性団員活性化広島大会	広島市
12	中旬	定例幹部会	団本部
	22～31	年末警戒	市長・議長巡視(28日)
	未定	消防団地域育成指導員研修	東消防署
1	7(日)	高知市消防出初式	くろしおアリーナ
	13・14	消防団員基礎教育(後期②)	高知県消防学校(宿泊)
	26(金)	文化財防火デー	
2	上旬～	団員健康診断	場所未定
	中旬	定例幹部会・安全祈願	団本部・高知八幡宮
	10・11	幹部教育分団指揮課程	高知県消防学校(宿泊)
	24・25	消防団員基礎教育(後期③)	高知県消防学校(宿泊)
	未定	消防団機関員研修	場所未定
未定	11市消防団連絡協議会団員研修(団長研修会)	場所未定	
3	1～7	春の火災予防運動	
	7(水)	消防記念日表彰式	総合あんしんセンター
	7(水)	自治体消防制度70周年記念式典	東京都

※南国市女性消防団員との交流会(日程未定・南国市消防団担当)

※女性団員研修会 29年度は4回開催予定(6月・8月・10月・2月の最終金曜日)